

(令和4年度第2次補正) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名	秋田県	(都道府県: 秋田県)
本事業の担当部局名	あきた未来創造部次世代・女性活躍支援課	

事業メニュー	地域結婚支援重点推進事業			
区分	重点メニュー			
関連事業メニュー	1.2.4 結婚支援ボランティア等育成モデルプログラムを活用した人材育成			
個別事業名	結婚サポータースキルアップ事業	新規／継続 (一般財源での 実施も含む)	継続	
実施期間	交付決定日 ～	令和6年3月31日	事業開始年度	R3 年度
対象経費支出予定額 ※(注)1	1,267,647 円			
自治体における少子化 対策の全体像及びその 中での本個別事業の位 置付け ※(注)2	(地域における実情と課題及び本個別事業の位置付け) <地域における実情と課題> 秋田県は、若年層の県外流出による社会減の進行のほか、独身者の意識変化及びライフスタイルの多様化等による未婚・晩婚・晩産化の進行が影響し、婚姻件数と出生数は、年々減少しており、人口の自然減に歯止めがかからない状況である。 このような中、県人口の自然減を抑制するためには、結婚・子育てに希望がもてるよう、小学生から社会人までの各年代でライフプランを学び考える機会を充実させながら、これまで以上に家庭や職場、地域全体で結婚・子育てを応援する気運の醸成を図るとともに、あきた結婚支援センター(以下「センター」という)を本県の結婚支援の中心に位置付けながら、結婚・出産につながる独身者の出会いの機会の創出に向けた取組の拡充を図る必要がある。 秋田県では、県政運営指針「新秋田元気創造プラン(2022～2025年度)」において、県民誰もが将来にわたって生き生きと暮らせる地域社会をつくるため、「未来創造・地域社会戦略」を掲げ、次の6つの「目指す姿」に向けて取り組んでいる。 目指す姿(1): 新たな人の流れの創出 目指す姿(2): 結婚・出産・子育ての希望がかなう社会の実現 目指す姿(3): 女性・若者が活躍できる社会の実現 目指す姿(4): 変革する時代に対応した地域社会の構築 目指す姿(5): 脱炭素の実現を目指す地域社会の形成 目指す姿(6): 行政サービスの向上 <本個別事業の位置づけ> 目指す姿(2)結婚・出産・子育ての希望がかなう社会の実現に位置づけられており、その達成に向けた取組として、結婚サポーター等による出会い・結婚を支援する地域活動を促進していくこととしている。本個別事業は、その一環として結婚サポーターの資質の向上を目指し、ネットワークづくりを行うものである。 ※用語説明 結婚サポーター ・・・地域の結婚相談役として県に登録し、結婚を希望しておりサポートを必要とする方に、お世話やアドバイスをする者。257人(R4.12月末時点)が登録。			
	(本個別事業における現状と課題) 課題1 地域で若い世代との接点がなく、結婚サポーターとしての活躍の場が少ない、また活発に活動できていない。 課題2 結婚サポーター同士の交流が少なく、活動の範囲を広げるためにも市町村域を超えた広域的な活動や取組も必要。 課題3 対面のセミナー、情報交換会を望む声も多いものの、県土が広いほか高齢の「サポーター」が多く、容易に参加することができない。			
	(課題への対応) 課題1への対応 ・R4サポーターアンケートにおいて、今後行いたいサポーターとしての活動内容として、出会いイベントの開催・サポートを挙げるサポーターが多くおり、独身者との個別の接点が少なくなる中、サポーターとして出会いイベントへの関わり方について学びの機会を求める声があったことから、R5度は、<u>出会いイベントの開催支援や、イベントにおける独身者のサポート方法等について学べる研修会を開催する。</u> ・サポーターが、<u>出会いイベントで独身者をサポートする実践経験を積み、また、イベント後の個別フォローへつなげるために、イベントの開催、サポートについてサポーターのスキルアップを図る。研修会→実践(イベントサポート)→研修会(振り返り)を開催。</u> ・令和5年度結婚支援ボランティア等育成計画書を策定し、内閣府策定のモデルプログラムの内容に準拠した研修を実施することで、結婚サポーターを育成する。また、事業実施期間中は、内閣府が実施する、本事業のフォローアップへ協力する。 課題2、3への対応 ・情報交換会(対面及びオンライン)でサポーターの活動の事例発表、意見交換を行う。			

個別事業の内容 ※(注)3	番号	項目	内容	ステップアップ	KPI設定	
	1	結婚サポーター研修会の開催(第1回)	第1部【対象:新規サポーター】 モデルプログラムを基に秋田県がR4に作成したマニュアルを用いて基礎研修を行う。 第2部【対象:既に研修を受講済みのサポーター】 複数あるサポーターの役割の中から、 <u>イベントの開催、支援を中心に研修を行い、出会いイベントの集客、参加者へのサポート、イベント後のフォロー等、イベントへの関わり方等を学べる研修会を開催する。</u>	○	○	
	2	出会いイベントでの実践(1回)	・県の育成計画に基づき、第1回研修「出会いイベントでの効果的なサポート」後の実践の場として <u>出会いイベントに参加し、講師指導の下、サポートを行う。サポートの際の気づき、課題点の確認を、参加したサポーター同士で行う。</u>	○	○	
	3	結婚サポーター研修会の開催(第2回)	第1部【対象:新規サポーター】 モデルプログラムを基に秋田県がR4に作成したマニュアルを用いて基礎研修を行う。 第2部【対象:既に研修を受講済みのサポーター】 ・ <u>出会いのイベントでの実践サポートについて、実践内容を振り返り、実践の場に参加できなかったサポーターと気づきや課題点等を共有する。</u>	○	○	
	4	結婚サポーターの情報交換会の開催	【対象:全てのサポーター】 ・第1回、2回研修会後に、オンラインで主会場と県内市町村会場を接続する。 ・地域のサポーターの具体的な取組の成功例や、課題について意見交換し、サポート活動に活かすために情報共有を図る。 (ネットワークの構築) ・個別活動のみにならないよう、 <u>地域に応じた自主的なネットワーク体制の構築を目指すとともに、県が主導して、市町村間の連携した取組方法についての検討を支援する。</u>	○		
	【次年度以降に向けた事業の方向性】 令和6年度以降においても、研修会や交流会を開催しスキルアップを図るとともに、他市町村「サポーター」同士による連携した取組を促進させ、自ら積極的に活動できるサポーターを増やしていく。					
【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】						
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4		KPI項目	単位	目標値	現状値	
		合計特殊出生率	%	1.39(令和5年)	1.22(令和3年)	
		あきた結婚支援センターへの成婚報告者数	人	160(令和5年)	129(令和3年)	
参考指標 ※(注)5		項目	単位	直近の実績		
		合計特殊出生率		1.22(R3)		
		婚姻件数	件	2,686(R3)		
		婚姻率		2.8(R3)		
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6		KPI項目	単位	目標値	現状値	
		1.結婚支援センターに関する項目				
		「サポーター」の新規登録数	人	30	19(R4.12月末)	
		「サポーター」の活動率(年度内の引き合わせ、イベント参加等の活動を行ったボランティアの割合)	%	50	24(R4)	
		モデルプログラムによる取組がボランティア等の募集・育成・活動等に役立つと答えた職員の割合	%	75	89(R4)	
		2.「サポーター」に関する項目				
		研修受講率(各回1部研修)	%	60		
		第1部研修 スキルアップ基礎研修について理解が深まったと答えた者の割合	%	75		
		第1回2部研修 「出会いイベントでの効果的なサポート」について理解が深まったと答えた者の割合	%	75		
		第2回2部研修 「イベント実践の振り返りの共有」によって課題点への対応等について理解が深まったと答えた者の割合	%	75		
		研修の満足度	%	60		
		研修受講率(各回2部研修)	%	60	14(R4)	
		実践の場で活動し、スキルアップできたと答えたサポーターの人数	人	10		
		3.利用者(結婚を希望する者)に関する項目				
		「サポーター」の支援を受けた利用者数	人	80	42(R4)	
		「サポーター」の支援を受けた者の満足度	%	75	88(R4)	
		「サポーター」による支援を継続して受けたいと思った利用者の割合	%	75	73(R4)	
		「サポーター」について友人等に薦めたいと思った利用者の割合	%	75	60(R4)	
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7		・本事業を実施するに当たり、市町村結婚支援担当者会議を開催し、オンラインによるセミナーの受講会場について、各市町村にて設置するよう協力していただくとともに、「サポーター」への周知・アンケートのとりまとめ等の協力を依頼する。 ・本事業は県主導にて実施するが、「サポーター」の募集については市町村に協力していただく。				
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8		企業に対して、「サポーター」の役割を周知するとともに、「サポーター」への登録を依頼する。また、企業の従業員には「センター」のマッチング会員への登録促進のほか、「センター」が発信する出会いイベント等の周知について協力していただく。				